

2024(令和6)年度 学校推薦型選抜入学試験問題

基礎学力テスト

(時間 60分)

受験上の注意事項

- 【1】 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開いてはいけません。
- 【2】 受験票及び机上の受験番号シールに印刷された受験番号及び氏名が間違っていれば、速やかに監督者に知らせなさい。
- 【3】 この問題冊子は、本文が33ページあります。
問題冊子の印刷が不鮮明であったり、ページが落丁・乱丁していたり、解答用紙に汚れ等があったりする場合には、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 【4】 机には受験票・筆記用具及び時計等監督者から指示された物以外は置いてはいけません。
- 【5】 監督者の指示があるまで退室はできません。
- 【6】 解答用紙の解答科目欄の「基礎学力テスト」にマークしなさい。マークされていなかったり、複数の科目にマークされていたりする場合は、採点できないことがあります。
- 【7】 解答用紙については、特に次の点に留意しなさい。
- ① マークには必ず黒鉛筆（HB）を使用しなさい。
 - ② 解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、

と表示のある問いに対して③と解答する場合は、次の（例）のように解答欄ウの③にマークしなさい。
- (例)
- | | 解 答 欄 | | | | | | | | | |
|---|-------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ウ | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ | ⑨ | ⑩ |
- ③ 折り曲げたり、汚したりしてはいけません。
- ④ 解答用紙には、答案に関係のない語句・記号を書いたり、落書きをしたりしてはいけません（問題冊子には書き込んでもよい）。
- ⑤ 誤ってマークした場合は、消しゴムできれいに消して書き直しなさい。
- 【8】 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

第1問

A 次の【a】～【e】で、下線部のカタカナを漢字に改めたときに正しいものを、それぞれ①～④の中から1つずつ選べ。解答欄は、【a】は 、【b】は 、【c】は 、【d】は 、【e】は

【a】 成績を上げるためには、もっとコウガク心を持たなければならないよ。

- ① 好学 ② 後学 ③ 工学 ④ 向学

【b】 この農場ではソクセイ栽培を行うことで収穫時期を早めている。

- ① 即製 ② 速成 ③ 測製 ④ 促成

【c】 コンピューターウイルスは情報社会のキョウイなので、必ず対策を講じなければならない。

- ① 強意 ② 脅威 ③ 驚異 ④ 恐れ

【d】 趣味は音楽カンショウです。

- ① 鑑賞 ② 感傷 ③ 観賞 ④ 勸奨

【e】 何度も頼み込んだのに、ムジョウにも軽くあしらわれてしまった。

- ① 無上 ② 無常 ③ 無状 ④ 無情

B 次の【a】・【b】の各群で、反対語の組み合わせとして正しくないものを、それぞれ①～④の中から1つずつ選べ。

解答欄は、【a】は 、【b】は

【a】

- ① 起伏 — 平坦
- ② 集中 — 怠慢
- ③ 緩慢 — 機敏
- ④ 喧けんそう噪 — 静寂

【b】

- ① 急性 — 慢性
- ② 巧妙 — 拙劣
- ③ 早熟 — 晚成
- ④ 清潔 — 乱雑

C 次の【a】～【c】の□に正しい漢字を1つずつ入れて、それぞれの四字熟語を完成させよ。漢字はそれぞれ①～④の中から選べ。

解答欄は、【a】は 、【b】は 、【c】は

【a】明鏡□水

- ① 止
- ② 湧
- ③ 麗
- ④ 暗

【b】朝令暮□

- ① 受
- ② 四
- ③ 礼
- ④ 改

【c】同□異曲

- ① 工
- ② 音
- ③ 口
- ④ 学

D 次の【a】～【d】の下線部の用法に最も近い用法の下線部を含むものを、それぞれ①～④の中から1つずつ選べ。

解答欄は、【a】は 、【b】は 、【c】は 、【d】は

【a】 もしそう言ったとすれば、彼が嘘をついているに違いない。

- ① この銅像は今にも動き出しそうだ。
- ② この体育館には温水プールがあるそうだ。
- ③ あの人にそう思われていたなんてがっかりだ。
- ④ 集合時間に間に合うように、そろそろ動きだそう。

【b】 このスイカおいしいね。でももう少し大きいのが食べたいよ。

- ① 先生のおっしゃったことが今になってわかってきた。
- ② そんなことがあったの。大変だったね。
- ③ 隣の芝生は青く見えるものだ。
- ④ 交番に届けられた財布は私のだった。

【c】 菓子を買って帰るといつも姉に食べられる。

- ① 雲の様子から、明日は晴れると思われる。
- ② しっかりと注意しておかないと足元をすくつわられる。
- ③ このあたりではアジがたくさん釣れる。
- ④ 明日の講演会ではハシモト先生が話されるらしい。

【d】 この場所で出会ってからもう10年になる。

- ① 昨日はショッピングモールで買い物をした。
- ② 彼女の発見は驚くべきものであった。
- ③ いつも多くの子どもが遊んでいた。
- ④ あの植物園の花々はきれいでいきいきとしていた。

E 次の空欄に入る適切な故事成語を、それぞれ①～⑧の中から1つずつ選べ。
解答欄は、【a】は 、【b】は

【a】 今月末での引退を表明した彼は、その最後の舞台上で（ ）の演技をみせ、満場の拍手を受けた。

【b】 課題をAI（人工知能）にやってもらうよう勧めるのは、学生の怠惰を（ ）することになってしまうのではなかろうか。

- ① 大器晩成 ② 矛盾 ③ 杞憂きゆう ④ 推敲すいこう
⑤ 助長 ⑥ 蛇足 ⑦ 白眼視 ⑧ 圧巻

F 次の意味を表す言葉として最も適切なものを、それぞれ①～⑥の中から1つずつ選べ。解答欄は、【a】は 、【b】は

【a】 言葉の調子や使い方に表れた微妙な意味合い。色合いや音色、感情などの微妙な感じ。

【b】 優れた専門家、達人。熟練した玄人。

- ① オリジナリティ ② インパクト ③ ニュアンス
④ エキスパート ⑤ エッセンス ⑥ マイノリティー

G 次の①～⑧の中で、誤字や誤用、表記等の誤り等の欠点を含むものを3つ選べ。ただし、解答の順序は問わない。解答欄は、

テ

～

ナ

- ① その人は、いつもやさしくうなづきながら、私の話に耳を傾けてくれた。
- ② このまま引き下がることを潔しとしない自分が、たしかに心の中にいる。
- ③ 先生は私のレポートを拝読後、とても褒めてくださいました。
- ④ 両国首脳の会談は、終始和やかな雰囲気に進んだ。
- ⑤ 試合に先立って、双方のメンバーをご紹介いただきたいと思います。
- ⑥ 地球温暖化に伴う異状気象に対して、無関心ではないだろうか。
- ⑦ 成算は無い。しかし、それでも歩みを止めるわけにはいかないじゃないか。
- ⑧ 二人は空に架かった虹の橋をいつまでも見つめていた。

第2問

A 次の会話文を完成させるために、空欄 ～ に入れる最も適切なものを、それぞれ ① ～ ④ の中から1つずつ選べ。解答欄は、問1は , 問2は , 問3は , 問4は , 問5は

問1 A: Chicken salad with homemade dressing sounds delicious.
B: Yes, it's easy. I can share the recipe, if you'd like it.
A: That would be fantastic!

- ① Did you enjoy the dressing?
- ② Do you make the dressing yourself?
- ③ Is it difficult to make?
- ④ Can I try some next time?

問2 A: I'm from Madrid, in Spain.
B: Really? I went to Europe for a week last year, but I didn't have time to visit Madrid.
A: It's an interesting city, but it gets very hot in the summer.

- ① What's it like?
- ② Where is it?
- ③ Do you know it?
- ④ Did you have time?

問3 A: I tried to buy tickets for the concert yesterday, but when I logged onto the ticket website, it suddenly crashed!

B: That's annoying. So were you able to get tickets?

A: It was so disappointing.

- ① No, I didn't want to go.
- ② Yes, I attended their concert last year.
- ③ Yes, my friend got it for me.
- ④ No, I couldn't get any.

問4 A: Here are the keys to your room. The room number is 1012.

B: Thank you.

A:

B: No, that's all. Thank you.

- ① Do you find your room comfortable?
- ② Can you carry your bags by yourself?
- ③ Is there anything else I can help you with?
- ④ Are all the rooms full?

問5 A: Did you hear about the boxing match on Saturday?

B: Yeah, I heard it was over very quickly.

A: Well, it was unbelievable. The challenger was knocked out by a single body punch, in the second round!

- ① Who do you think won?
- ② What happened?
- ③ Where was it held?
- ④ Which boxer did you like?

B 次の各日本語文の意味を表す英文を完成させるために、それぞれ①～④の語句を空所に補ったとき、**カ**～**ク**に入る最も適当なものはどれか、その番号を選べ。ただし、文頭にくる語句も小文字にしてある。

解答欄は、問1は**カ**、問2は**キ**、問3は**ク**

問1 私たちはどこかくつろげる静かな場所を探さなければならない。

We have to _____ for _____ **カ** to _____.

- ① relax ② look ③ somewhere ④ quiet

問2 今朝パパが焼いたクッキーを持ってくるね。

I'll _____ **キ** some of the _____ that _____ baked this morning.

- ① my dad ② cookies ③ you ④ get

問3 今日のお祭りでりんご飴^{あめ}は何個売れましたか？

_____ many _____ **ク** _____ at the festival today?

- ① were ② how ③ sold ④ candy apples

C 次の英文を読んで、後の問いに答えよ。

Vietnam is a country that loves coffee. It is the world's second largest exporter of coffee, and the people are proud of their coffee culture.

However, international coffee store chains are struggling to be successful in Vietnam. Although the unfamiliar atmosphere and store souvenirs are popular with some people, for the most part, the international chains find it hard to compete, since most Vietnamese to go to local cafes.

There are a few reasons for this. First, international chains are expensive. A typical medium-sized drink at an international chain coffee store costs about 90,000 *Vietnamese dong, about 530 yen, which is *unaffordable in a country where the average monthly wage is less than 50,000 yen.

Second, international chain coffee does not taste like traditional Vietnamese coffee. Vietnamese coffee is made with *Robusta beans, which are stronger and more bitter than the Arabica beans that international chains frequently use. Robusta beans are more common in Vietnam because they are better suited to the country's hot and humid climate.

Third, international chains do not offer any of the local Vietnamese coffee favorites. For example, (x)there is no egg coffee, which is a popular Vietnamese drink made with condensed milk and egg yolk. Egg coffee was invented in *Hanoi in the 1940s during a time of milk shortage, and it has (y)since become a *beloved drink across the nation.

In contrast, local cafes offer a wider variety of coffee drinks, with more traditional Vietnamese flavors, and at much lower prices. They are also popular places for people and *socialize, and many customers enjoy going where somebody knows their name. As one local cafe owner says, "Coffee is just a good excuse." In other words, as well as the coffee, it is the feeling of community that attracts the regular customers.

(注) * Vietnamese dong – ベトナムドン (ベトナムの通貨単位)

* unaffordable – 高額で負担しきれない、手が出ない

* Robusta beans – ロブスタ種のコーヒー豆。次の行に出てくるアラビカ種 (Arabica beans) と並ぶ主要な品種。

* Hanoi – ハノイ。ベトナムの首都。

* beloved – (～に) 人気のある

* socialize – (～と) 打ち解けて交際する

問1 空欄 ・ に入る最も適切な語句を、それぞれ ① ～ ④ の中から1つずつ選べ。解答欄は、 ・

- | | | |
|--------------------------------|----------------|----------------|
| <input type="text" value="ケ"/> | ① would rather | ② prefer |
| | ③ avoid | ④ are unlikely |
| <input type="text" value="コ"/> | ① together | ② gatherings |
| | ③ to gather | ④ gathers |

問2 下線部(X)に最も意味が近いものはどれか、次の ① ～ ④ の中から1つ選べ。
解答欄は、

- ① 練乳と卵黄を使用して作られた、人気のあるベトナムの飲み物であるエッグコーヒーはありません
- ② エッグコーヒーというベトナムではあまり人気のない飲み物は、練乳と卵黄を使用して作られています
- ③ ベトナムで人気のあるドリンクは、練乳と卵黄を使用して作られるエッグコーヒーではありません
- ④ エッグコーヒーはありませんが、ベトナムで人気の飲み物はどれも練乳と卵黄を使用して作られています

問3 since について、下線部(Y)の since と同じ用法で使われているものを、次の ①～④ の中から 1 つ選べ。解答欄は、

- ① He's lived in Hiroshima since 2019.
- ② It's been five years since he came here.
- ③ He hasn't seen his grandmother ever since.
- ④ Since he worked so hard, he deserves a break.

問4 英文の内容と一致しているものはどれか、次の ①～⑥ の中から 2つ 選べ。ただし、解答の順序は問わない。解答欄は、・

- ① 世界有数のコーヒー生産国であるベトナムは、アラビカ種をもっぱら海外に輸出している。
- ② 店の雰囲気や土産物が好きで国際的なコーヒーチェーンに通う人は、たいてい観光客である。
- ③ 国際的なチェーンでよく売られているMサイズコーヒーの値段は、ベトナム人の平均月収の約2倍に当たる。
- ④ ベトナムのローカル店で多く使われるコーヒー豆は、高温多湿である当地の気候により適したものである。
- ⑤ ハノイのエッグコーヒーは、1940年に度々起こった牛乳不足に起源をたどることができる。
- ⑥ 筆者が考えるに、国際的なコーヒーチェーンは、現地向けのメニュー開発や価格調整を十分に行っていない。

第3問 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

子どもたちは気になるものがあると、何にでもすぐに手を伸ばす。カエルを両手でつかまえる。チョウを追いかける。花の匂いをかぐ。冷たい川の水の流れに手を浸してみる。

赤ちゃんのときに、身近なものに何でも手を伸ばし、口にくわえてみようとしていたのと同じように、自然のなかで見つけたものすべてを、彼らはまず自分の手で触ってみようとする。彼らの知覚と行為は、当たり前のようにいつも分かちがたく結合(注1)している。

庭仕事をしていると、僕もしばしば子どものようになる。自分の手で草木に触れ、土を掘り、石を拾い、落ち葉を集める。ハサミやノコギリなどいろいろな道具も使うが、最後は自分の手と指先が頼りだ。

苔むした庭の斜面に落ちた松の葉を一本ずつ拾っていると、アリが小さなミミズの死骸を運んでいる姿が目に見え込んでくる。キンモクセイの枯れてきた古葉を一枚ずつ手でむしっていると、目の前で葉脈に沿うように、葉と一体化して擬態するサザナミスズメ(注2)の幼虫にびたりと目の焦点が合う。

落ち葉を拾う。枝葉を手取る。

自分の手を動かす身体の行為とともに立ち上がる庭の風景がある。

手を動かすことがただの「運動」でしかないとしたら、便利な道具や機械に頼った方がいいだろう。手を動かしたり、手を汚したりせずに済む方が X だ。しかし、手を動かすことが、運動とともに知覚を伴っているとすれば、自分の手の働きを機械に委ねることは、知覚の契機を手放してしまうことになる。

子どもたちはいつも喜んで庭仕事を手伝ってくれる。だが庭仕事そのものが楽しいという以上に、枝葉を切ったり、穴を掘ったりしているうちに、しばしば思いがけず「虫が見つかる」ような偶然に出会えることが、彼らにとっては面白いらしい。

虫は、「見つけようとするが見つからない」ということに気づいてしまっ

た長男は、虫を探すために、あえて虫を探すのとは違うことをする。モリアオガエルを庭で見つけたのも、彼が畑で野菜を収穫している時であった。行為が知覚を生むということを、彼もまた、彼の経験のなかで、彼なりにわかっているのかもしれないと思う。

つい先日は、庭でヒサカキの剪定をしているときに、珍しいイモムシを見つけた。おかしな方向に伸びた切り残しの枝があると思って手で撫むと、なぜかふにやりと変な感觸がした。枝ではないが、生き物にも見えない……しばらく僕の頭は混乱したが、よく見ると枝になりきったイモムシだった。トビモンオオエダシヤクというらしい。

僕はその見事なりきりぶりにすっかり感心してしまったが、これを見た次男は「でも木には枝じゃないってバレてるんじゃない？」と笑った。たしかに、騙されているのはあくまで僕の視覚であつて、イモムシの実態は枝とはまるで別物なのだ。

『虫は人の鏡 擬態の解剖学』のなかで著者の養老孟司は、「擬態は一見よく似たものの実態がまったく異なる状況を指す」と書いている。「よく似る」ことが擬態だと僕は思っていたが、考えてみればむしろ「実態がまったく異なる」ことにこそ、擬態の不思議さや面白さの核があるのかもしれない。

だが、似ているけれど異なるその「実態」とは何か。これを確かめるためには、坐して情報を受け止めているだけではいけない。自分の手でイモムシに触れてみる。近づいてじつと観察してみる。全身を使ってよく感じてみることでこそ、擬態と実態の差がはつきりとしてくる。

「一見よく似たものの実態がまったく異なる状況」を広い意味での「擬態」と呼ぶことにするなら、擬態は、人間の世界でもありふれた現象である。

人工知能はまさに知能の擬態である。近年話題の ChatGPT (注3) などは、すでにある種の言語能力で人間を凌駕しつつあるが、それが生み出す言葉がどれほど僕たちの知っている言葉と「よく似た」ものであつたとしても、身体を持たない機械が膨大なデータを統計処理しながら吐き出す記号列は、人間が迷い、逡巡しながらつぶやく言葉と「実態」はまったく異なるものである。

ドナルド・トランプ元米大統領の「フエイク・ニュース」(注4) という言

葉があればど衝撃的だった一つの理由は、自分の身体でしかに確かめたわけではない情報が、多かれ少なかれ「フェイク」だという身も蓋もない事実を、あの一つの言葉があまりにもあっさり暴露してしまったからではないかとも思う。

自分の経験で確かめたわけではない二次的な情報は、どれほど真実に似ていようとも実態とは異なる。そのことに蓋をして、膨大な情報を摂取しているだけでは、擬態と実態の区別がつかなくなってしまう。

自然界がこれほど擬態に溢れているのは、擬態がしばしばうまく機能するからである。どんな生き物も、物事の一面をうまく、素早くとらえる仕組みをそれぞれに持っている。だがそのとき同時に、多くのことが差し当たりは不必要な情報として捨てられてしまうのである。だから表面だけを似せた擬態に、僕たちは案外騙されてしまう。果てしなく複雑な世界を、有限の能力で認識するとき、見たつもりで見えていないことが残ってしまうのは、原理的に仕方のないことである。

だからこそ、何度でもくり返し、自分の身体でたしかめる必要がある。見慣れたものを見慣れたものとしてやり過ごすのではなく、同じ虫を、同じ植物を、身近にある同じ土地の同じ場所でも、何度も自分の身体で感じ、経験し直してみる必要がある。

(森田真生「僕たちの『センス・オブ・ワンダー』13」

〔『ちくま』六二九号所収〕による)

注1 ^{カウプリング}結合：ここでは知覚と行為が相互に分ちがたく絡み合い、影響を与えることをいう。

注2 サザナミスズメ：蛾の一種。

注3 ChatGPT：対話型の人工知能の一つ。人間が入力した問いに対し、自然に見える回答をすることで話題になっている。

注4 フェイク・ニュース：虚偽報道。ここでは、2016年のアメリカ合衆国大統領選挙の際に拡散された、虚偽とされる情報をさす。

問1 空欄 に当てはまる語句として最も適切なものを、次の①～

⑤の中から一つ選べ。解答欄は、

- ① 感覚的 ② 合理的 ③ 経験的 ④ 本質的 ⑤ 名目的

問2 文章の内容と合致するものはどれか、次の①～⑤の中から二つ選べ。

解答欄は、・

① 子どもたちは気になるものがあると何にでもすぐに手を伸ばす。知覚と行為が結合しているために起こるこの好奇心は大人になると失われてしまう。だからこそ大人になっても好奇心を持ち続け、子どものころの感覚を忘れないようにしなければならない。

② 擬態の興味深い点はよく似ていることよりも、むしろ「実態がまったく異なる」ことにあると考えられる。その実態がどのようなものであるか確認するためには、情報に対して受動的な姿勢で受信するだけではいけない。

③ ChatGPTが生み出す言葉は人間が生み出すものとはまったく異なるただの記号列である。この記号列には信頼性がないため言語能力の点で追いつかれる心配はないが、人間自身の言語能力を豊かにするよう常に努めなければならない。

④ 身体の行為は知覚に結びついている。そもそもどんな生き物にも物事の一面を素早く把握する仕組みが備わっているが、そのとき同時に多くの情報が切り捨てられてしまう。実態に近づくには何度もくり返し自分の身体で感じ、確かめなければならない。

- ⑤ 私たちは見慣れたものであっても騙されてしまうことがある。このことは人間がもつ知覚の仕組みの上で仕方がないことである。だからこそさまざまな技術の助けを借りながら、情報の不足を補っていく必要がある。

第4問 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

著作権の関係上、この部分の公開をしていません。

著作権の関係上、この部分の公開をしていません。

著作権の関係上、この部分の公開をしていません。

(^{なみきむんいさ}中沢新一「スケートボードのポエジー」〔『今日のミトロジー』所収〕による)

注1 トリック：スケートボード競技における技のこと

注2 ポエジー：詩や詩の世界、またその味わい

注3 ヒップホップ：ニューヨークで生まれた新しいジャンル。リズムに乗って語るラップなどをさす。

問1 空欄 ・ に入るものとして最も適切なものを、次の

①～⑩の中からそれぞれ一つ選べ。

解答欄は、空欄 X は 、空欄 Y は

- ① 解放 ② 自由 ③ 必要 ④ 絶対
⑤ 無用 ⑥ 束縛 ⑦ 平等 ⑧ 窮屈

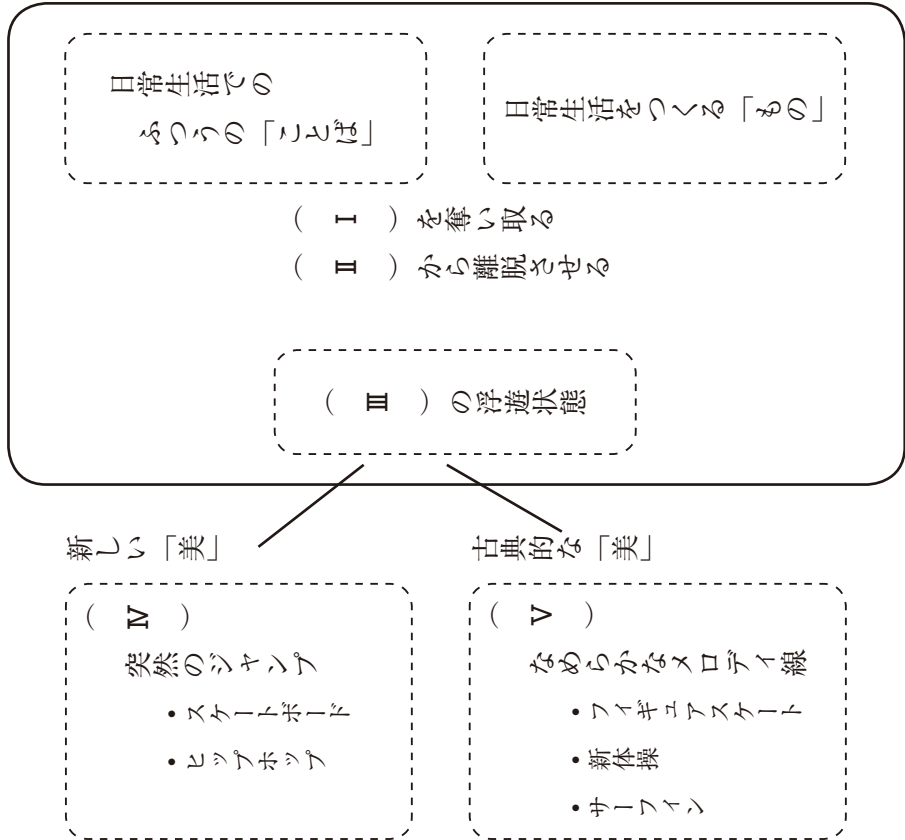
問2 傍線部 A 「こういう美」を説明したものとして最も適切なものを、次

の①～⑤の中から一つ選べ。解答欄は

- ① 道具や身体を空中に浮遊させることで生み出される、奇想天外な美。
② 既成概念から離れたものの使い方で生み出される、非日常の美。
③ ジャグリング芸と同じ上下の反転で生み出される、無秩序な美。
④ 道具の機能を最大限活用して生み出される、無駄のない美。
⑤ 無用なもの組み合わせで生み出される、間に合わせの美。

問3 傍線部B「詩の言語とよく似た性質」について、ある人が左のような図を作った。図の空欄（Ⅰ）～（Ⅴ）に入るa～jの組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選べ。

解答欄は、 Ⅰ



- | | | | | | |
|---|-------|--------|---------|--------|-------|
| ① | I - f | II - j | III - i | IV - d | V - h |
| ② | I - b | II - f | III - a | IV - e | V - j |
| ③ | I - a | II - b | III - g | IV - c | V - d |
| ④ | I - f | II - i | III - b | IV - h | V - c |

- | | | | | | | | |
|---|-------|---|--------|---|--------|---|-----|
| a | 無用さ | b | 意味や機能 | c | 連続性 | d | 統一感 |
| e | 短いカット | f | 有用な用途 | g | 手すりや階段 | | |
| h | 非連続性 | i | 日常的な環境 | j | 組織体 | | |

問4 傍線部C「新しいタイプの解説」とはどのようなものか。最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答欄は、

オ

- ① それぞれの大会の雰囲気からおのずと求められる、格調高さと説明内容の詳しさを兼ね備えた解説。
- ② 多様な視聴者にわかりやすいような、視聴者に寄り添ったことばづかいやリズムを最大限活用した解説。
- ③ 価値観の多様性を損なわない、幅広い意味に解釈できる語彙群を用いた解説。
- ④ 従来のスポーツの解説とはまったく異なった、プレイヤー同士の連帯を強めるための解説。
- ⑤ プレイの中で自然に出てくる新奇な語彙群を生かした、そのスポーツならではの解説。

問5 本文の説明の特徴を説明したものとして最もふさわしいものはどれか、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答欄は、

カ

- ① 筆者自身の体験を中心に据えて具体的な説明を行っている。
- ② 常体を用い、比喩表現を使用せずに説明している。
- ③ 筆者独自の視点から比較対象を選んで説明している。
- ④ 具体例による説明を行わずに抽象的な述べ方で説明している。
- ⑤ 感情的な表現を多用して読者の共感を得るように説明している。

第5問 次の小説を読んで、後の問いに答えよ。

大手の音楽教室からも著作権使用料を徴収すると発表した全日本音楽著作権連盟（全著連）に対して、音楽教室を全国展開するミカサが裁判所に提訴する構えを見せた。そこで、全著連に勤務する橋樹は、上司の命令でミカサの音楽教室に通うことになった。スパイとして潜入し、レッスンでの使用曲をひそかに調査して、著作権侵害の証拠をつかむためである。チェロにまつわる苦い過去がある橋だったが、同年代の講師浅葉の指導により少しずつ乗り越えられそうになってきている。しかし一方で、その浅葉を欺きレッスンの一部始終を録音して上司に提出しなければならない橋でもあった。

潜入調査の期間は二年。すでに数ヶ月の月日が流れ、発表会が行われる年末には半年が経つことになる。

「橋君が弾く曲ね、決めた」

スタジオのドアを開けるなり、浅葉は上機嫌だった。何の曲にしたんですか、と橋が通勤鞆を置くと、すぐに大判の楽譜が手渡された。

真っ黒な表紙は無光沢で、スタイリッシュな装丁をしていた。いままで使っていた『チェロで楽しむポピュラーミュージック』とは見た目からして違う。

やや重心の低い位置に、白抜きでタイトルが入っていた。

戦慄きのラブリカ。

「……わななき、で合ってますか？」

「合ってる合ってる。あれ、聴いたことない？」

「たぶんあるとは思いますが。字面も見覚えがあるし」

早速、中を開いてみると、ピアノ伴奏付きのチェロ譜が数段にわたって並んでいた。その出だしの音符を目で追ってみても、いまいち曲調が思い出せない。

「これって昔の映画の劇伴なんでしたっけ」

「そうそう」

同タイトルの映画自体も有名だったが、橋は観たことがなかった。確か、自分が生まれるよりもずっと前の映画のはずだ。A 今日日、このタイトルがメテアで紹介される時は大抵、この主題歌のほうを指していた。

「あとで俺も弾いてみせるけど、その前に伴奏付きの音源聴いてみたほうが
いいだろ。当日もピアノつけると思うし」

「発表会って、伴奏もつくんですか？」

「曲によるかな。ちなみに俺が受け持ちの生徒は大体俺が伴奏弾いてる」

ピアノもそんなに弾けるんですね、と返しながら、橘は黒い楽譜をじっと
見つめていた。どうして、浅葉は自分にこの曲を選んだのだろう。

「カザルス(注1)は一日の初めに必ずピアノを弾いていたんだ。それにあ
やかって、俺も毎朝ピアノを弾いてる。一種のゲン担ぎみたいなもんだよ」

^B
ラブカ、とはなんだろう。

古い映画であることは知っていたから、ラブ、の音から勝手に恋愛映画を
想像していたが、改めて考えてみると全然違う単語であるような気がした。

暗く美しい装丁の楽譜は、どこか深海を彷彿とさせる。

「綺麗な曲だよ。綺麗だけど重たくて、暗くて静かで、独特の世界観がある」

浅葉が曲を流し始めた瞬間、これか、と思い出した。

^a
印象的なピアノイントロ。

様々なシーンで使われている、有名なテーマ曲だ。変わったタイトルまで
は思い出せないまでも、聴き覚えがある人の数はきつと多いことだろう。

そのメロディが耳に馴染んでいくにつれて、ふと、橘は奇妙な違和感を覚
えた。チェロの響きがやけに深く、地よりも低いところへどンドン潜ってい
くような、言葉にしにくい恐ろしさを感じる。

万人に通じる類の恐怖とは違う。

おそらくは浅葉が綺麗と言っている、この曲の鋭利な暗さが怖いのだ。

「どう？ 小野瀬(注2)の中でも俺はかなり好きな曲なんだけど」

瞼を開けると感想を訊かれて、いいですね、と(X)が口を衝いた。
気に入ってくれたならよかった、と浅葉がスマホをテーブルに置く。

「これのピアノ、なんか気になって、今朝ちよろつと練習しちやった。チェ
ロももちろんいいんだけどさ、これは伴奏も耳に残るから」

すでに楽譜まで用意してもらっているのに、いまさら嫌だとは言えなかつ
た。それに何がどう嫌なのか、自分でもうまく言えない気がした。

「この映画って観たことある？ 橘君、映画とか観る人なんだっけ」

「観たことないです」

「俺もまだ。名作って評判だけど、DVD化されるのが遅かったんだよな。配信じゃ観られないみたいだし」

「どういう内容なんですか？」

「諜報ものだよ。いわゆるスパイ映画」

諜報機関に所属している孤独な男が潜入先の敵国で自分の居場所を見つける話、と（ Y ）笑顔を向けられて、思わず呼吸が止まってしまった。

「古い映画だから、俺もさわりしか知らないけど。いい映画らしいよ。いまとなつてはこの曲のほうが有名だけど」

へえ、と小さく相槌を打つと、不自然に喉が上下した。何かが見えてしまったのではないかと、様々な憶測が心臓の周りを回り続ける。

C
急にいつものスタジオが、とてつもなく狭く感じられた。

「……あれって、スパイ映画だったんですね」

「タイトルからじゃわからないよな。俺は曲で知ってたけどさ」

「映画ってあんまり観ないんですけど。諜報とか、そういう系の話って、最後はどうなるものなんですか？」

「俺もラブカは観てないからな。死ぬかハッピーエンドかの二択じゃない」

これのCDのブックレットに映画のステール写真がいっぱい載ってて、衣装も格好いいんだよ、と浅葉が、放課後の中学生のような笑顔を見せる。当時の小野瀬なんてまだ若かったのに、海外の巨匠に楽曲提供だなんてすごいよな、と誇らしげだ。

「いま思っただけど、橘君って若い頃の小野瀬にちょっと似てるね」

「先生は、どうして俺にこの曲を選んだんですか？」

小野瀬ってほかにも沢山、曲書いてるじゃないですか、と作り笑いを浮かべると、うーん、と浅葉が曲げた指の山を顎先に当てた。

素直な目だ。無意識にでも真実を探り当てることが、とても得意そうなの。

D
「それっぽいから？」

「……なんですか、それ」

「格好いいだろ。映画の中の孤独なスパイ」

橘君はちゃんとそういう雰囲気弾いてくれそうかなって、と浅葉が自分のチェロを起こす。貸して、と橘が持っている楽譜にその長い指が伸ばされた。

「中盤、結構難しいから。左手の運指に気を取られそうな箇所が多いから注意して。そればかりに気がいつちやうと、この楽曲が持つ良さが上手く引き出せなくなってしまう……」

「あの、ラブカってなんですか？」

いつにない調子で言葉を遮った橘を、浅葉は少しだけ物珍しげに見返した。
。.....
館色のチェロはその胸に抱かれて、奏でられる瞬間を待っていた。

「醜い魚の名前だよ。ラブカっていう深海魚」

素性を偽って平穏な市民生活に潜り込んでくる敵国側のスパイのことを、作中でそう呼んでいるんだって、と何も知らない浅葉が言う。

「ちなみに映画の原題は『ラブカ』。これに関しては邦題のほうが評価が高いって言われてる。戦慄く、って言葉には、怖くて震えるって意味のほかに、音が振動するって意味もあるだろ。印象的なピアノイントロと、それが妙にマッチしたってわけだ」

これもCDのブックレットで得た知識ね、と少年のような笑みがこぼれる。

レッスンの時間はタイトだから、いつも雑談はすぐに切り上げられる。なのにどうしてか今日に限って、浅葉はやけに饒舌だった。

「いいよな、スパイ。国家機密に下派手なアクション。007(注3)とか好き？」

「あれも観たことがないんですよね」

「じゃあ今度観てみてよ。ご想像通りの映画だと思うけど。いいんだよな、あのドンパチが」

誰にでもシエームズ・ボンドになりたい日があるだろ、と言われて、あんな格好いいスパイなんて映画の中だけですよ、と橘は静かに目を逸らした。

これまで取り組んできたどの楽曲よりも、『戦慄きのラブカ』は難しかった。

中盤を越えたあたりで五ヶ所、厄介な和音が待ち構えている。指が正しいポジションに揃うまでに生じる僅かなタイムラグが、曲の流れを止めてしまうのだった。何度弾き直してみても、そこをなめらかに越えることができない。

こんなの誰が弾けるんだ、と投げ出してしまいそうになる度、レッスンの光景が思い出された。浅葉は初見で易々と弾いた。弾ける人には弾けるのだ。

指運びは反復がすべてだ。十回で弾けないなら百回。百回で弾けないなら千回。何回でも指板上の弦を押さえて、身体に覚えこませるしかない。

冬場のカラオケ店は肌寒く、エアコンがついていても底冷えしていた。日曜の昼は客もまばらで、大きな楽器を背負っているせいも、また今日も橘はパーティールームに通されていた。赤や黄色のソファが並ぶステージ付きの大部屋は、ひとりで使うには広すぎた。

スマホが光ったのが見えて、橘は一度、手を止めた。弓を置いてテーブルの上に手を伸ばすと、新しい通知が目止まる。

今月の集まりは月末の土日のどちらかになりそうです！

そのメッセージの上部には、囲む会(注4)、とグループ名が表示されていた。

送り主はかすみだ。

みなさんの予定はいかがですか、とさらにメッセージが来たので、どちらの日でも参加できます、と橘は返信した。すぐに蒲生からも返信が届く。それから梶山の返信も続くと、かすみから陽気なスタンプが返ってきた。

先月の飲み会にも顔を出してみた結果、橘は囲む会のメンバーとして数えられるようになったみたいだった。彼らに会ったのはまだたったの二回だったが、次に会えば三回になる。ほかに約束を持たない橘にとっては、いま一番親しい人たちだと言えた。

ぽんぽん、と更新されていくメッセージ画面を見つめながら、人間らしい生活だ、とぼんやりと思った。人との交流。適度な睡眠。チェロの練習。たまに深海の悪夢にうなされて真夜中に目が覚めることがあっても、以前ほどの頻度ではない。

この生活が続けばいいのに、と過る度、嫌な予感で胃の底が冷えた。

運指ばかりに気を取られていると、また浅葉に叱られる。弓への意識がおろそかになれば、音の響きが浅くなる。そろそろストレッチを挟んで、腕の筋肉を休めなければ。

橘は練習に打ち込むことで、先に待つ結末から目を背けようとしていた。

(安壇美緒『ラブカは静かに弓を持つ』による)

注1 カザルス：パブロ・カザルス（1876～1973）。スペイン生まれのチェロ奏者。チェロの近代的奏法を確立させた。

注2 小野瀬：チェロ奏者で作曲家の小野瀬晃^{おののせあきら}。架空の人物。登場人物たちのあこがれの音楽家として作中にしばしば名前とその作品が出てくる。

注3 007：スタイリッシュで派手なアクションのスパイ映画。主人公のジェームズ・ボンドはイギリスのスパイ。1962年から今に至るまで作り続けられている人気シリーズ。

注4 囲む会：浅葉が指導するチェロの上級クラスに通う生徒たちによる「浅葉先生を囲む会」のこと。生徒の一人が経営するレストランで催す飲み会に、他人と付き合うのが苦手な橘も参加することにした。かすみや、蒲生、梶山もそのメンバー。

問 1 破線部 a ～ d はそれぞれどのような表現か。次の①～⑤の中から正しい組み合わせのものを一つ選べ。解答欄は、

- | | | | | |
|---|-------|-------|-------|-------|
| ① | a - オ | b - イ | c - ウ | d - カ |
| ② | a - キ | b - ア | c - エ | d - ク |
| ③ | a - オ | b - ウ | c - ク | d - エ |
| ④ | a - エ | b - ア | c - イ | d - キ |
| ⑤ | a - キ | b - イ | c - エ | d - カ |

- | | | | |
|-------|-------|-------------------------|---------|
| ア 直喩 | イ 隠喩 | ウ 諷喩 <small>ふうご</small> | エ 擬人法 |
| オ 倒置法 | カ 反復法 | キ 体言止め | ク オノマトペ |

問 2 文章中の空欄 (X)・(Y) にあてはまる最も適切な言葉はどれか。

①～④の中からそれぞれ一つずつ選べ。

解答欄は、空欄 X は 、空欄 Y は

- | | | |
|-------|---------------------------|---------------------------|
| (X) | ① 正直な言葉 | ② 心にもない言葉 |
| | ③ 情けない言葉 | ④ 場違いな言葉 |
| (Y) | ① 寂しげな | ② 棘 <small>とげ</small> のある |
| | ③ 安堵 <small>あんど</small> の | ④ 裏のない |

問3 傍線部A「今日日、このタイトルがメディアで紹介される時は大抵、この主題歌のほうを指していた」が意味している内容として最も適切なものを、①～④の中から一つ選べ。解答欄は、

エ

- ① あまりに古くさい内容なので映画自体は忘れ去られてしまったが、主題歌のほうは現代でも通用するような曲だということ。
- ② 映画はたしかに有名だが、古すぎる作品のためもはや上映することが難しく、主題歌の紹介にとどまることが多いということ。
- ③ 映画自体は過去のもものとなってしまうが、今では主題歌のほうに独立した作品として紹介され耳にすることがあるということ。
- ④ 昔の映画のため現代の機器では上映できないが、有名だったその映画を惜しんで主題歌だけは流すことがあるということ。

問4 傍線部B「ラブカ、とはなんだらう」は、橘がどういう状態にあることを表現しているか。最も適切なものを、①～④の中から一つ選べ。解答欄は、

オ

- ① 選曲の意図に気を取られて、浅葉との会話にうわの空の状態
- ② 初めて聞いた「ラブカ」の意味が気になってしかたがない状態
- ③ 曲名の「ラブカ」という音の響きに魅了されてしまった状態
- ④ 自分が思い込んでいた曲調との違いに愕然^{がくぜん}としている状態

問 5 傍線部 C 「急にいつものスタジオが、とてつもなく狭く感じられた」
は、どのようなことを表現しているか。その説明として最も適切なものを、①～④の中から一つ選べ。解答欄は、カ

- ① 息苦しく追い詰められたような気持ちになったこと。
- ② これまでに感じていた孤独感が急に無くなったこと。
- ③ 秘密を打ち明けそうになるほど、浅葉との距離が近づいたこと。
- ④ 曲が分かって、意欲が身体に満ちてきたのを美感したということ。

問 6 傍線部 D 「それっぽいから？」という言葉の説明として最も適切なものを、①～④の中から一つ選べ。解答欄は、キ

- ① 作曲した小野瀬の若い頃と橘がなんとなく似ているような気がして、橘に同意を求めようとした言葉
- ② 誰でも格好いいジェームズ・ボンドになりたいし、雰囲気のある橘もきつと内心そう思っているのだろうと尋ねた言葉
- ③ ラブカは醜い深海魚でスパイを指すと説明することによって、橘の正体に気づいたことを暗示した言葉
- ④ 選曲の際の、橘なら孤独なスパイのような雰囲気で演奏できそうだという自分の直感を表そうとした言葉

問7 傍線部E「橋は静かに目を逸らした」のはなぜか。その説明として最も適切なものを、①～⑤の中から一つ選べ。解答欄は、

ク

- ① 格好いいスパイが似合うという理由でせつかく浅葉が自分に選んでくれた曲を、嫌だとは言い出せなかったから。
- ② ピアノ伴奏で浅葉自身の才能が発揮できるからという理由で曲を選んだことが分かって、苦々しい気持ちになったから。
- ③ 浅葉の言葉には決して共感できない自分自身の立場を振り返って、その屈託のない真つすぐさに向き合うことができなかつたから。
- ④ マスターするのが難しい曲を選んでおきながらおしゃべりを止めない浅葉に、早く練習に移って欲しいと思ったから。
- ⑤ 本人の意思も聞かずに曲や楽譜を用意し、伴奏まで練習したことに反発を感じるものの、指導者である浅葉に逆らうことはできないから。

問8 傍線部F「嫌な予感」とはどのようなものだと考えられるか。最も適切なものを、①～⑤の中から一つ選べ。解答欄は、

ケ

- ① 全著連のスパイであることが明らかになって、この音楽教室で得た人間らしい生活を失ってしまうだろうという予感
- ② せつかく浅葉が選曲してくれたが、それに見合う才能も時間も無いために、発表会で失敗してしまうかもしれないという予感
- ③ 全著連のスパイであると浅葉に薄々気づかれている以上、上司の命令は達成できないだろうという予感
- ④ 一生懸命練習して上達すればするほど発表会で目立つことになり、潜入調査の続行が困難になっていくだろうという予感
- ⑤ 運指ばかりに気を取られて弓への意識がおろそかになり、次のレッスンでもまた浅葉に叱られそうな予感

問9 この小説について述べた次の説明の中で、最も適切なものを、①～

⑤の中から一つ選べ。解答欄は、

- ① テンポ良く軽いタッチの掛け合いの裏側で無邪気に橘を追い詰めていく浅葉の巧妙さと、次第に逃げ場を失っていく橘の息苦しさが、一貫して橘の視点から描かれている。
- ② スパイである自分と重なるような浅葉の選曲とその言動に疑心暗鬼になりながらも、当面目をそらすことで自分を保とうとしている橘の葛藤に沿って、会話と心内語を軸に展開している。
- ③ チエロの師と弟子として強い絆^{きずな}で結ばれている二人を冷静な筆致で客観的に説明することで、浅葉を欺きたくて欺いているのではない橘の苦しさがかえって浮き彫りになってくるような描き方である。
- ④ 陽気なかすみや「囲む会」のメンバーとの距離の近さを展開の中に巧みに配置することが、閉ざされているかのように見える浅葉と橘の息苦しい結末に明るい希望を^{とも}灯す効果をあげている。
- ⑤ 色や音、冷感などの感覚的な表現や修辭法を多用して小野瀬の音楽の特徴を描写し、小野瀬に傾倒する浅葉と内心反発する橘の対立、それに無頓着な周囲の人々の立場の違いを理解しやすくしている。

〔基礎学力テストの問題は以上です。〕